



佐々木竹見カップ ジョッキーズグランプリとは

1960年(昭和35年)のデビューから2001年(平成13年)に現役を引退するまでに通算7153勝を挙げ、「鉄人」と呼ばれた川崎競馬の至宝・佐々木竹見騎手。同騎手が築き上げた数々の記録やファンの記憶に残る名騎乗を讃え、引退の翌年度(2003年1月)に創設されたのが「佐々木竹見カップジョッキーズグランプリ」です。JRAを含めた各競馬場のトップジョッキーが川崎競馬場に集結。2レースが行われ、その総合成績を競う「騎手の祭典」は今年で22回目を迎えます。

佐々木竹見さんの語る注目ポイント

川崎は基本的には先行有利の競馬場。今年の正月開催(1月1~4日)も傾向通りのレースが多かった。ただ、展開や馬場の傾向によって差し馬が台頭するレースもある。実際に昨年はマイスターチャレンジ、ヴィクトリーチャレンジともに道中、後方で脚をためた馬が馬券圏内に好走した。今大会に出場するのは騎乗馬が理想とするポジションを確保して余すことなく能力を発揮できるトップジョッキーばかり。単調ではないスリリングなレースを堪能できるはずだ。また昨年はJRAの横山武史騎手が連勝しただけに、今年は地方競馬所属騎手の奮起にも期待したい。



得点ルール

- ・9Rと11Rの着順に基づき与えられた点数を合計し、順位を競います。
- ・順位ごとの得点は右表のとおり。
- ・総合成績が同点の場合は、11Rヴィクトリーチャレンジ競走の着順上位者を優先します。
- ・同着の場合は、その着順以下同着となった騎手の数に相当する着順までの点数の合計を、同着となった人数で等分した点数となります。
- ・出走取消、競走除外、競走中止等、本人の責によらない場合は、その競走に出走した馬が全て入線するとした場合の最下位の点数となります。
- ・失格等、本人の責による場合は、得点なしとなります。

第9レース **マイスターチャレンジ**
(2,000m) 15:00発走

第11レース **ヴィクトリーチャレンジ**
(1,600m) 16:10発走

得点配分

- 1着 50点
- 2着 38点
- 3着 33点
- 4着 27点
- 5着 22点
- 6着 16点
- 7着 13点
- 8着 10点
- 9着 8点
- 10着 6点
- 11着 5点
- 12着 4点
- 13着 3点
- 14着 2点

得点集計表

騎手名	レース名	9R		11R		得点計
		着順	得点	着順	得点	
福原 杏 (浦和)						
本田 正重 (船橋)						
矢野 貴之 (大井)						
野畑 凌 (川崎)						
石川 倭 (北海道)						
山本 聡哉 (岩手)						
吉原 寛人 (金沢)						
渡邊 竜也 (笠松)						
塚本 征吾 (愛知)						
下原 理 (兵庫)						
宮川 実 (高知)						
山口 勲 (佐賀)						
戸崎 圭太 (JRA・美浦)						
坂井 瑠星 (JRA・栗東)						

過去21回の成績

区分	優勝	第2位	第3位
第1回 (H15)	見澤 譲治 (浦和)	岩田 康誠 (兵庫)	的場 文男 (大井)
第2回 (H16)	鮫島 克也 (佐賀)	菅原 勲 (岩手)	内田 博幸 (大井)
第3回 (H17)	石崎 隆之 (船橋)	岡部 誠 (愛知)	今野 忠成 (川崎)
第4回 (H18)	酒井 忍 (川崎)	内田 博幸 (大井)	的場 文男 (大井)
第5回 (H19)	武 豊 (JRA)	横山 典弘 (JRA)	五十嵐冬樹 (北海道)
第6回 (H20)	菅原 勲 (岩手)	岡部 誠 (愛知)	戸崎 圭太 (大井)
第7回 (H21)	内田 博幸 (JRA)	岡部 誠 (愛知)	吉原 寛人 (金沢)
第8回 (H22)	町田 直希 (川崎)	木村 健 (兵庫)	菅原 勲 (岩手)
第9回 (H23)	戸崎 圭太 (大井)	今野 忠成 (川崎)	内田 博幸 (JRA)
第10回 (H24)	繁田 健一 (浦和)	戸崎 圭太 (大井)	森 泰斗 (船橋)
第11回 (H25)	山崎 誠士 (川崎)	岡部 誠 (愛知)	坂井 英光 (大井)
第12回 (H26)	繁田 健一 (浦和)	的場 文男 (大井)	赤岡 修次 (高知)
第13回 (H27)	山崎 誠士 (川崎)	御神本訓史 (大井)	山口 勲 (佐賀)
第14回 (H28)	M.デムーロ (JRA)	真島 大輔 (大井)	戸崎 圭太 (JRA)
第15回 (H29)	繁田 健一 (浦和)	下原 理 (兵庫)	山崎 誠士 (川崎)
第16回 (H30)	矢野 貴之 (大井)	桑村 真明 (北海道)	戸崎 圭太 (JRA)
第17回 (H31)	戸崎 圭太 (JRA)	森 泰斗 (船橋)	山本 聡哉 (岩手)
第18回 (R2)	山本 聡哉 (岩手)	石川 倭 (北海道)	吉村 智洋 (兵庫)
第19回 (R3)	酒井 忍 (川崎)	山崎 誠士 (川崎)	和田 譲治 (大井)
第20回 (R5)	宮川 実 (高知)	吉原 寛人 (金沢)	戸崎 圭太 (JRA)
第21回 (R6)	横山 武史 (JRA)	矢野 貴之 (大井)	吉村 智洋 (兵庫)



昨年度ヴィクトリーチャレンジ優勝馬
イデアミラーグロ 横山武史騎手

第22回 佐々木竹見カップ ジョッキーズグランプリ 2025.2.4



昨年度マイスターチャレンジ優勝馬
ティーケーメイト 横山武史騎手

The 22th Sasasaki Takemi Cup Jockeys Grand Prix

The 22th Sasaki Takemi Cup

第22回 佐々木竹見カップ ジョッキーズグランプリ

Jockeys Grand Prix



第21回 佐々木竹見カップ集合写真



第21回 佐々木竹見カップ表彰式の様子

出場騎手プロフィール

1 氏名 2 所属場 3 生年月日 4 2024年勝利数
 5 通算勝利数 (2024年12月31日現在) 6 佐々木竹見カップ出場回数
 7 今年の抱負 8 ファンへのメッセージ

※④2024年勝利数、⑤通算勝利数については、JRA所属騎手はJRAでの成績に限り、地方競馬所属騎手は地方競馬での成績に限る。



1 福原 杏
 2 浦和
 3 2001年1月25日
 4 59勝 5 311勝
 6 3回目
 7 1戦1戦大切に騎乗し、重賞で優勝したいです。
 8 精一杯の騎乗で優勝を目指すので、応援をよろしくお願いします。



1 本田 正重
 2 船橋
 3 1988年3月5日
 4 138勝 5 1323勝
 6 初出場
 7 まずは怪我なく、あと制裁のない騎乗を心掛ける。
 8 初めての佐々木竹見カップですが、応援よろしくお願いします。



1 やの 貴之
 2 大井
 3 1984年8月3日
 4 280勝 5 2742勝
 6 7回目
 7 一年、ケガなく目の前のレースを大事に乗りたい。
 8 全力で頑張りますので応援よろしくお願いします。



1 のばた 凌
 2 川崎
 3 2004年10月12日
 4 114勝 5 267勝
 6 初出場
 7 川崎競馬のリーディングを目指してがんばります。
 8 昨年はケガで休んでしまった期間がありましたので今年是一年を通して成績を出したいです。応援よろしくお願いします。



1 つかもと 征吾
 2 愛知
 3 2004年2月20日
 4 209勝 5 486勝
 6 初出場
 7 ケガなく1年安全な競馬をしたいです。
 8 熱いレースを届けられるよう全力で騎乗します。応援よろしくお願いします。



1 しもはら 理
 2 兵庫
 3 1977年9月3日
 4 196勝 5 3798勝
 6 3回目
 7 期待の馬・今年も期待している馬はオケマルです。3歳でこれからも頑張ってください。
 8 上位目指して頑張ります。応援よろしくお願いします！



1 みやがわ 実
 2 高知
 3 1982年2月10日
 4 134勝 5 2387勝
 6 2回目
 7 1年間、怪我なくレースに乗ること。佐々木竹見カップを勝つこと。
 8 優勝目指して頑張ります。



1 やまぐち 勲
 2 佐賀
 3 1970年3月28日
 4 152勝 5 5429勝
 6 16回目
 7 若手の勢いに負けず、今年も佐賀リーディングを目指す。怪我無く、1年を走り切る。
 8 いつも応援いただきありがとうございます。今年も豪華なメンバーになりそうですが、精いっぱい騎乗し、佐賀の栄の意地を全国の皆さんにお見せしたいと思います。



1 石川 倭
 2 北海道
 3 1995年4月10日
 4 201勝 5 1202勝
 6 2回目
 7 今年も怪我の無いように1年を通して騎乗することが目標です！具体的な数字は無いですが、また札幌競馬場で勝ち鞍をあげられたら嬉しいです！
 8 今年も門別の強い馬と共に全国で戦っていきたいと思います！ご声援よろしくお願いします！



1 やまもと 聡哉
 2 岩手
 3 1988年1月30日
 4 185勝 5 2640勝
 6 6回目
 7 通年リーディング
 8 佐々木竹見カップに出場できて光栄に思います。若手競馬を代表して精一杯騎乗します。応援よろしくお願いします。



1 よしはら 寛人
 2 金沢
 3 1983年10月26日
 4 189勝 5 3121勝
 6 9回目
 7 重賞200勝
 8 今年はこの開催から短期でお世話になります。佐々木竹見カップはまだ優勝した事がないので優勝目指して頑張ります。応援よろしくお願いします。



1 わたなべ 竜也
 2 笠松
 3 2000年3月8日
 4 245勝 5 1005勝
 6 3回目
 7 一戦、一戦の騎乗が勝利に結びつくパフォーマンスをお見せできるよう頑張ります。全国リーディングの上位に名を残されるよう精進していきます。
 8 競走名(佐々木竹見さん)にふさわしい騎乗をお見せできるよう頑張りますので、ご声援よろしくお願いします。



1 とさき 圭太
 2 JRA・美浦
 3 1980年7月8日
 4 133勝 5 1570勝
 6 8回目
 7 勝星を1つでも多く、そして日本ダービーを勝つ。
 8 毎年、目標にしているレースで出場できることがうれしい。久しぶりに優勝したい。



1 さかい 瑠星
 2 JRA・栗東
 3 1997年5月31日
 4 115勝 5 516勝
 6 初出場
 7 昨年以上の成績を残し、今年こそ海外のG1を勝てるように頑張ります。
 8 出場するからには優勝目指します！

前回大会のレースリプレイ

Meister Challenge (1,500m 晴・良)

⑤金沢・吉原がハナを主張。外から切れ込んだ④JRA・横山武が2番手につける。この2頭が後続を3、4馬身引き離して向正面へ。⑩高知・赤岡、①船橋・森が3、4番手。少し馬群が空いて⑥大井・笹川らが追走する。3コーナーで馬群が凝縮。⑤金沢・吉原のスパートで一気にレースが動く。直線、2番手の④JRA・横山武が抜け出して先頭ゴール。3番手で直線に向いた①船橋・森の脚色は鈍り、道中後方から徐々に追いついた⑧大井・矢野と⑦JRA・松山で2着争い。外の⑦JRA・松山に軍配が上がった。

Victory Challenge (1,600m 晴・良)

好スタートを決めた②JRA・横山武が逃げる。⑥愛知・岡部が約3馬身差で2番手を追走。さらに馬群が空いて⑨浦和・橋本が3番手。その後は⑧JRA・松山、③佐賀・飛田、⑤大井・矢野、③兵庫・吉村らが続く。②JRA・横山武がリードをキープしたまま直線へ。⑥愛知・岡部、⑨浦和・橋本は苦しくなり、中団から外を追い上げた③兵庫・吉村が2番手に浮上する。②JRA・横山武はさらにリードを広げて悠々ゴール。直線、外から鋭く伸びた④大井・笹川が③兵庫・吉村を捉えて2着に入った。